

平成23・24年度地域リハビリテーション支援事業実施報告書

I 事業実施体制等	
1	地域リハビリテーション支援センター名（運営医療機関名） / 二次保健医療圏名 東京都リハビリテーション病院 / 区東部二次保健医療圏
2	事業実施地域 ※区市町村名を記入してください 二次保健医療圏内 / 二次保健医療圏外 墨田区、江東区、江戸川区 / 該当なし
3	連携施設 連携施設の有無 有 ・ 無
	有の場合 施設名称/施設種類
	所在地
	委託した事業 委託金額
4	協力施設 協力施設の有無 有 ・ 無
	有の場合 施設名称/施設種類
	所在地
	協力の内容

II 事業実施内容等（必須の役割）※全センター共通																			
1	地域リハビリテーション力の向上 (1) OT・PT・ST等対象の症例発表会（検討会）																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名称</td> <td>がんのリハビリテーション研修会</td> <td>認知症のリハビリテーション研修会</td> </tr> <tr> <td>回数</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>開催年月日及び場所等</td> <td>平成23年7月2日、ティアラこうとう</td> <td>平成24年7月21日、ティアラこうとう</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>療法士を対象とした「がんのリハビリテーション」についての研修</td> <td>療法士を対象とした「認知症のリハビリテーション」についての研修</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>121名</td> <td>95名</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成24年度	名称	がんのリハビリテーション研修会	認知症のリハビリテーション研修会	回数	1	1	開催年月日及び場所等	平成23年7月2日、ティアラこうとう	平成24年7月21日、ティアラこうとう	内容	療法士を対象とした「がんのリハビリテーション」についての研修	療法士を対象とした「認知症のリハビリテーション」についての研修	参加者数	121名	95名
	平成23年度	平成24年度																	
名称	がんのリハビリテーション研修会	認知症のリハビリテーション研修会																	
回数	1	1																	
開催年月日及び場所等	平成23年7月2日、ティアラこうとう	平成24年7月21日、ティアラこうとう																	
内容	療法士を対象とした「がんのリハビリテーション」についての研修	療法士を対象とした「認知症のリハビリテーション」についての研修																	
参加者数	121名	95名																	
	(2) かかりつけ医へのリハビリテーション知識・技術情報提供																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取組内容</td> <td> <p>墨田区事業である、「在宅リハビリ支援事業」のリハビリサポート医向けの講習会に支援センターとして協力（講師派遣）</p> <p>【平成23年度 在宅リハサポート医ステップアップ研修会 実績】                      &lt;墨田区&gt;24.2.15 於:すみだ医師会 2階会議室「脳血管リハのチェックポイント」講師:柳原 幸治 医師(東京都リハビリテーション病院 副院長)</p> <p>&lt;江東区&gt;24.3.15 於:ホテルイースト21東京 永代の間「地域でのリハビリテーション充実に向けて」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;23.9.8 於:江戸川区医師会 3階会議室「通院患者さんの体力回復を目指して」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;24.2.9 於:江戸川区医師会 3階会議室「脳血管リハのチェックポイント」講師:柳原 幸治 医師(東京都リハビリテーション病院 副院長)</p> </td> <td> <p>墨田区事業、江戸川区事業「在宅リハビリ支援事業」のリハビリサポート医向けの講習会に支援センターとして協力（講師派遣）</p> <p>【平成24年度 在宅リハサポート医ステップアップ研修会 実績】                      &lt;墨田区&gt;H25.2.14 於:すみだ医師会 2階会議室「患者への在宅リハビリテーションの有用性について」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;墨田区&gt;「在宅リハサポート医制度」講師:堀田 富士子 医師(東京都リハビリテーション病院)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;H24.10.18 於:江戸川区医師会 3階会議室「足腰の衰えや痛みに対する運動の効果」講師:院長 林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> </td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成24年度	取組内容	<p>墨田区事業である、「在宅リハビリ支援事業」のリハビリサポート医向けの講習会に支援センターとして協力（講師派遣）</p> <p>【平成23年度 在宅リハサポート医ステップアップ研修会 実績】                      &lt;墨田区&gt;24.2.15 於:すみだ医師会 2階会議室「脳血管リハのチェックポイント」講師:柳原 幸治 医師(東京都リハビリテーション病院 副院長)</p> <p>&lt;江東区&gt;24.3.15 於:ホテルイースト21東京 永代の間「地域でのリハビリテーション充実に向けて」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;23.9.8 於:江戸川区医師会 3階会議室「通院患者さんの体力回復を目指して」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;24.2.9 於:江戸川区医師会 3階会議室「脳血管リハのチェックポイント」講師:柳原 幸治 医師(東京都リハビリテーション病院 副院長)</p>	<p>墨田区事業、江戸川区事業「在宅リハビリ支援事業」のリハビリサポート医向けの講習会に支援センターとして協力（講師派遣）</p> <p>【平成24年度 在宅リハサポート医ステップアップ研修会 実績】                      &lt;墨田区&gt;H25.2.14 於:すみだ医師会 2階会議室「患者への在宅リハビリテーションの有用性について」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;墨田区&gt;「在宅リハサポート医制度」講師:堀田 富士子 医師(東京都リハビリテーション病院)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;H24.10.18 於:江戸川区医師会 3階会議室「足腰の衰えや痛みに対する運動の効果」講師:院長 林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p>												
	平成23年度	平成24年度																	
取組内容	<p>墨田区事業である、「在宅リハビリ支援事業」のリハビリサポート医向けの講習会に支援センターとして協力（講師派遣）</p> <p>【平成23年度 在宅リハサポート医ステップアップ研修会 実績】                      &lt;墨田区&gt;24.2.15 於:すみだ医師会 2階会議室「脳血管リハのチェックポイント」講師:柳原 幸治 医師(東京都リハビリテーション病院 副院長)</p> <p>&lt;江東区&gt;24.3.15 於:ホテルイースト21東京 永代の間「地域でのリハビリテーション充実に向けて」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;23.9.8 於:江戸川区医師会 3階会議室「通院患者さんの体力回復を目指して」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;24.2.9 於:江戸川区医師会 3階会議室「脳血管リハのチェックポイント」講師:柳原 幸治 医師(東京都リハビリテーション病院 副院長)</p>	<p>墨田区事業、江戸川区事業「在宅リハビリ支援事業」のリハビリサポート医向けの講習会に支援センターとして協力（講師派遣）</p> <p>【平成24年度 在宅リハサポート医ステップアップ研修会 実績】                      &lt;墨田区&gt;H25.2.14 於:すみだ医師会 2階会議室「患者への在宅リハビリテーションの有用性について」講師:林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p> <p>&lt;墨田区&gt;「在宅リハサポート医制度」講師:堀田 富士子 医師(東京都リハビリテーション病院)</p> <p>&lt;江戸川区&gt;H24.10.18 於:江戸川区医師会 3階会議室「足腰の衰えや痛みに対する運動の効果」講師:院長 林 泰史 医師(東京都リハビリテーション病院 院長)</p>																	

2 介護リハビリテーション分野への支援		
(1) リハ施設従事者とケアマネジャーとの交流の場の設定		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	「ケアマネジャー研修会」の開催。 「基礎編」として利用者によくある疾患、障害の紹介と生活リハや地域リハビリテーションに必要な知識についての研修を実施。  ①「利用者によくある疾患と障害を理解する」—生活リハのすすめ—【基礎編】	「ケアマネジャー研修会」の開催。 H23年度実施の「基礎編」に続き、「実践編」として地域リハビリテーションの実際について専門医とケアマネジャーの立場からの事例紹介や福祉制度や福祉用具の活用術についての研修を実施。「脳血管障害のリハビリテーションの知識」では専門医からは医学的知識について、理学療法士、作業療法士から事例紹介と福祉用具についての研修を実施。  ①「事例からみる地域リハビリテーションの実際」【実践編】 ②「困った時の医療・福祉制度の活用術」【実践編】 ③「福祉用具の活用術」【実践編】④「脳血管障害のリハビリテーション」
(2) ケアマネジャーへの研修		
	平成23年度	平成24年度
名称	ケアマネジャー研修会	ケアマネジャー研修会
回数	2	4
開催年月日及び場所等	平成24年2月22日、3月15日、墨田区役所	平成24年6月13日、6月19日、7月12日、平成25年3月11日、墨田区役所
内容	生活リハとは何か？高齢者や障害者の心と体について(脳卒中、廃用症候群、認知症等)また、地域リハ推進に向けて、ケアマネジャーに期待されることについて学びます。	高齢者や障害者の心と体について(脳卒中、廃用症候群、認知症等)また、地域リハ推進に向けて、ケアマネジャーに期待されることについて学びます。
参加者数	51	98
(3) ケアプラン相談支援		
	平成23年度	平成24年度
相談受付方法 受付日・時間	【受付方法】電話相談、訪問診療・訪問リハビリテーション 【受付日】 月～金(祝日除く) 【受付時間】8:30～17:15	【受付方法】電話相談、訪問診療・訪問リハビリテーション 【受付日】 月～金(祝日除く) 【受付時間】8:30～17:15
相談件数 主な相談内容	【相談件数】 平成23年度 148件 【相談内容】 訪問診療によるリハビリテーション評価依頼 訪問リハビリ指導依頼 リハビリ資源・福祉制度利用相談 等	【相談件数】 平成24年度 55件 【相談内容】 訪問診療によるリハビリテーション評価依頼 訪問リハビリ指導依頼 リハビリ資源・福祉制度利用相談 等
3 地域リハビリテーション関係者との連携強化		
(1) 地域協議会(連絡会)の設置		
	平成23年度	平成24年度
名称	区東部地域リハビリテーション連絡協議会	区東部地域リハビリテーション連絡協議会
回数	2	2
開催年月日及び場所等	平成23年10月6日、平成24年3月21日、すみだ産業会館	平成24年10月17日、平成25年3月18日(予定)、すみだ産業会館
参加団体	各区役所代表・各区医師会・ 各区介護保険事業所・各区病院代表	各区役所代表・各区医師会・ 各区介護保険事業所・各区病院代表
内容	墨田区・江東区・江戸川区に誇る地域リハビリテーション考察の為、実務担当者による幹事会を開催(当院が事務局)	墨田区・江東区・江戸川区に誇る地域リハビリテーション考察の為、実務担当者による幹事会を開催(当院が事務局)

Ⅲ 事業実施内容等（選択する役割）		
1 区市町村による在宅リハ支援事業への支援		
	平成23年度	平成24年度
実施自治体名	墨田区	墨田区
支援内容	<p>墨田区が事業をすみだ医師会に委託し、当院が実務を実行している。脳卒中等の病気や骨折等の怪我で入院し、退院した患者や在宅でのリハビリテーションを必要とする墨田区民を対象とした支援事業。対象は墨田区民に限り、費用は無料。</p> <p>利用希望者は東京都リハビリテーション病院に電話で問合せをし、日時を予約のうえ東京都リハビリテーション病院の専門医の診断を受ける。受診にあたっては紹介状が必須。この時に事業の利用期間中に担当する「在宅リハサポート医」を決定する。</p> <p>当院受診の約一週間後に、当院スタッフが患者宅に行き「リハビリプログラム」（訓練メニュー）の指導を行う。その後は利用者自身でプログラムに取り組み「在宅リハビリ手帳」にその経過を記載していく。</p> <p>以後は年間に4回の範囲で「在宅リハビリ手帳」を持参して「在宅リハサポート医」を受診し、プログラムに取り組むにあたっての指導や注意、相談、評価等を受ける。</p>	<p>墨田区が事業をすみだ医師会に委託し、当院が実務を実行している。脳卒中等の病気や骨折等の怪我で入院し、退院した患者や在宅でのリハビリテーションを必要とする墨田区民を対象とした支援事業。対象は墨田区民に限り、費用は無料。</p> <p>利用希望者は東京都リハビリテーション病院に電話で問合せをし、日時を予約のうえ東京都リハビリテーション病院の専門医の診断を受ける。受診にあたっては紹介状が必須。この時に事業の利用期間中に担当する「在宅リハサポート医」を決定する。</p> <p>当院受診の約一週間後に、当院スタッフが患者宅に行き「リハビリプログラム」（訓練メニュー）の指導を行う。その後は利用者自身でプログラムに取り組み「在宅リハビリ手帳」にその経過を記載していく。</p> <p>以後は年間に4回の範囲で「在宅リハビリ手帳」を持参して「在宅リハサポート医」を受診し、プログラムに取り組むにあたっての指導や注意、相談、評価等を受ける。</p>
2 脳卒中医療連携推進事業への支援		
	平成23年度	平成24年度
支援内容	<p>「区東部脳卒中連絡パス連絡会」に参加している。本連絡会は急性期と回復期をの13医療機関で構成され、墨田区、江東区、江戸川区の3区（一部葛飾区を含む）で現在、計画管理病院7施設、連携病院6施設が参加している。</p> <p>本年度は「維持期」の医療機関の参加について検討を行った。</p>	該当なし
3 高次脳機能障害のリハビリテーション事業への支援		
	平成23年度	平成24年度
支援内容	<p>院内に「高次脳機能障害連携委員会」を設置し検討を行っている。</p> <p>また、高次脳機能障害の患者及び家族向けの「グループプログラム」を開催している。</p>	<p>院内に「高次脳機能障害連携委員会」を設置し検討を行っている。</p> <p>また、高次脳機能障害の患者及び家族向けの「グループプログラム」を開催している。</p> <p>本年度は「東京都高次脳機能障害支援普及事業 専門的リハビリテーションの充実事業」を受託。支援者向け（支援機関）向け相談窓口の開設、研修会などを実施。</p>
4 地域で特にニーズの高いテーマに関する研修等		
(1) 地域のリハビリテーション従事者の研修・援助		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	<p>地域リハビリテーション従事者における在宅嚥下リハビリテーションは日常生活の中で実施可能であるが、正しい知識を体得していなければハイリスクである。そのリスクマネジメントできる人材育成や在宅で指導、相談を受けることのできるスタッフの養成を目的とした講座。総合的な嚥下訓練や口腔ケアについての実践学習を行い、地域リハ関連スタッフが嚥下障害に関する知識を持ち、在宅指導できるようになる。</p> <p>「初級者編」では基礎的な知識を研修し「経験者編」ではより実践的な知識を研修する。社会的にも問題となっている脳卒中後の自動車運転に関し、今後の自動車運転の再開について参加者を含め、検討する。</p>	<p>地域リハビリテーション従事者における在宅嚥下リハビリテーションは日常生活の中で実施可能であるが、正しい知識を体得していなければハイリスクである。そのリスクマネジメントできる人材育成や在宅で指導、相談を受けることのできるスタッフの養成を目的とした講座。総合的な嚥下訓練や口腔ケアについての実践学習を行い、地域リハ関連スタッフが嚥下障害に関する知識を持ち、在宅指導できるようになる。</p> <p>「初級者編」では基礎的な知識を研修し「経験者編」ではより実践的な知識を研修した。</p> <p>本年度は平成24年5月19日、10月20日に初級者編を、12月9日に経験者編を計3回実施した。</p>

(2) 直接住民と接する相談機関への支援		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	地域住民の相談窓口である近隣区の地域包括支援センターや、高次脳機能障害者支援拠点施設(地域活動支援センター、行政)等が開催する、連絡会やネットワーク会議に出席し、各種相談・課題について検討している。	地域住民の相談窓口である近隣区の地域包括支援センターや、高次脳機能障害者支援拠点施設(地域活動支援センター、行政)等が開催する、連絡会やネットワーク会議に出席し、各種相談・課題について検討している。
(3) 福祉用具・住宅改修等の相談への対応に係る支援		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	患者、家族、その他 在宅生活を支援するスタッフからの依頼に応じて、訪問による福祉用具、住宅改修の相談に対応している。	患者、家族、その他 在宅生活を支援するスタッフからの依頼に応じて、訪問による福祉用具、住宅改修の相談に対応している。
(4) 地域の関係団体の支援		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	福祉センターが主催する介護者教室での医療・福祉制度講習、訪問介護事業所の介護職員を対象とした介助方法の実技指導、高齢者福祉課が主催する腰痛予防教室での体操指導 等	福祉センターが主催する介護者教室での医療・福祉制度講習、訪問介護事業所の介護職員を対象とした介助方法の実技指導、高齢者福祉課が主催する腰痛予防教室での体操指導 等
(5) 連絡会・事例検討会の実施		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	平成23年3月より、地域のリハビリテーションスタッフとの連携や地域リハビリの普及・啓発を目的に連絡会を発足。連絡会は、墨田区内の訪問リハ、訪問看護事業所のPT、OT等のリハビリテーションスタッフが中心に集まり、現場の情報交換や事例紹介を中心に開催。  *参加者 約10名程度/回 *開催日 5月11日、6月8日、7月13日、10月12日、11月9日、1月18日	平成23年3月より、地域のリハビリテーションスタッフとの連携や地域リハビリの普及・啓発を目的に連絡会を発足。連絡会は、墨田区内の訪問リハ、訪問看護事業所のPT、OT等のリハビリテーションスタッフが中心に集まり、現場の情報交換や事例紹介を中心に開催。  *参加者 17名程度/回 *開催日 11月30日
(6) その他、地域のリハビリテーションの推進に必要な事業		
	平成23年度	平成24年度
取組内容	該当なし	該当なし

地域リハビリテーション支援事業を進める上での問題点、今後の対応等

(1) 特に問題点があればご記入ください。

二次保健医療圏は現実の診療区(患者/利用者さんの流れ)とは一致せず、活動がやりにくくなっている。  
行政によって対応の差がある、または行政内の連絡が悪く活動しにくい。

(2) 取り組んでよかったこと、他の支援センターにも薦めたい取組があればご記入ください。

(3) 今後の対応

・次の3年間で課題に思っていることはありますか、目標はありますか。

地域リハ支援センター独立ではなく、他の在宅療養拠点(包括など)とともに活動できる体制作りが望ましいと思われる。  
また、啓蒙活動だけではなくて、介護保険関係職種や区民のリハビリテーションに関する直接のアクセスポイントとなる必要を感じている。

・連携施設・協力施設(病院)を募る予定はありますか。

なし

・各支援センターで共通に取り組んだ方がいいと思われる事柄がありますか。調査等「その他地域のリハビリテーションの推進に必要な事業」で実施したことも含めて教えてください。

・地域において特に支援のニーズを感じる事柄がありますか。

(4) その他何かございましたら、ご記入ください。

各支援センター間の活動実態がわかるように横のつながりを検討して欲しい。